OCI-AML3

305432

□要

□明

OCI-AML3□、急性骨髄単球性白血病（FAB分類M4）患者由来のヒト急性骨髄性白血病（AML）細胞株である。この細胞株□、そのよく特徴づけられた遺伝的プロファイルと、AMLの病態形成および治療反応の研究への関連性から、白血病研究で広く利用されている。 OCI-AML3細胞□特に、AMLでよく見られる変異であるヌクレオフォスミン（NPM1）遺伝子のヘテロ接合性変異を有している点で注目される。この変異 □NPM1タンパク質の細胞質への異常な局在化と関連している。また、エピジェネティックな調節異常に関与するDNMT3A R882C変異も有している。 これらの特徴により、OCI-AML3 □ AML の重要な分子メカニズムを研究する上で、非常に関連性の高いモデルとなっています。 OCI-AML3 細胞□浮遊状態で増殖し、単球芽球様形態を持つ未熟な骨髄細胞の特徴を示します。 この細胞株□ ′ AMLにおけるアポトーシス、増殖、分化経路の研究、ならびにNPM1およびDNMT3A変異の分子的影響を研究するために広く使用されている。また、 DNMT3A変異がDNAメチル化パターンの全体的な変化に寄与することが知られているため、白血病発生におけるエピジェネティックな調節の役割を調査するための貴重なモデルでもある。

OCI-AML3□、特にDNAメチルトランスフェラーゼ阻害剤やヒストン脱アセチル化酵素阻害剤などのエピジェネティック修飾剤、ならびにシグナル伝達経路や抗アポトーシスタンパク質を標的とする低分子阻害剤の評価において、前臨床段階の薬剤開発およびスクリーニングに好まれるモデルである。本細胞株□、薬剤耐性のメカニズム解明や併用療法戦略の開発に関する研究にも利用されている。 総じて、OCI-AML3□AMLの生物学的理解を深め、この侵攻性の血液悪性腫瘍に対する新規治療アプローチを特定する上で、依然として重要なツールである。

ティッシュ	末梢血
病気	急性骨髄性白血病

同義語

- OCI-Aml-3
- OCI/AML-3
- OCI-AML3
- OCI/AML3
- OCI AML3
- OCIAML3
- Ontario Cancer Institute-Acute Myeloid Leukemia-3

分類

生物	人間
セックス	男性
成長特性	サスペンション
バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	上皮様

核型

超倍数体核型 - 48(45-50)<2n>X/XY, +1, +5, +8, der(1)t(1;18)(p11;q11), i(5p), del(13)(q13q21), dup(17)(q21q25) - 傍系に r(Y)x1-2 - RB1 ヘミ接合

倍増時間	30～40時間

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

識別子

引用

OCI-AML3（Cytionカタログ番号 305432）

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_1844

発現と感受性

変異プロファイル

変異: 2978, DNMT3A, p.Arg882Cys (c.2644C>T), ヘテロ接合体; 変異: NRAS ′ p.Gln61Leu (c.182A>T)、ホモ接合体; 変異: NPM1 ′ p.Trp288Cysfs*12 (c.860_863dupTCTG)、ヘテロ接合体

ウイルス

EBV ′ HBV ′ HCV ′ HIV-1 ′ HIV-2 ′ HTLV-1/2 ′ MLV ′ SMRV

取り扱いと飼育

培地

RPMI1640 ′ w: 2.0mM安定グルタミン、w: 2.0g/L NaHCO3（Cytion article number 820700a）

培養雰囲気	37℃ ′ 5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に20%FBSを加える

播種密度	2~5×10^{5}細胞/ml
流体の更新	週2~3回

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染□ ′ PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
細菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、細胞培養物 □毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地として□、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（ FBSを含む）＋10%DMSO、また□回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150~-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存□、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

配送条件

凍結保存された細胞株□、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	57年
民族	白人

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣　□不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中また□液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中に □、フェイスマスクまた□安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これ □、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

保証

サイシオン□、製品の品質と生存率を保証します。
当社で□、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／また□製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳細について□ ′ <a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB